

20220905 第137回 運輸の日（湘南地区連）

日時 2022年09月05日（月） 10：30～14：30
場所 東神トラックステーション
行動者 志田 一宏（日新労働組合）
小久保 誠（日通湘南物流労働組合）
轡田 光一（丸全昭和運輸労働組合）
伊丹 正彦（ヤマト運輸労働組合湘南支部）
古越 健之（日通湘南物流労働組合）
望月 博巳（県連）



湘南地区連は5日、東神トラックステーションにて、安全運転への呼びかけと独自の調査として、現在の企業に入社した決め手や退社理由についてドライバーに伺いました。

恒例の『お仕事の悩み お気軽にご相談を!!』の大弾幕設置から大粒の汗。目に沁みます。

志田議長より、行動についての諸注意がされ、スタート！

本日は、6名にて行動しましたが、いかんせん！暑すぎ～。窓越しに拒否されるとかなりこたえます。暑すぎて、ドライバーさんも窓を開けたくない！そんな気持ちわかります。いつもより、トラックが出ていけないために二重に止めざる得ない状況がかなりの時間続いていました。止められずに出ていくトラックも多くみられました。

この8月9月の行動は、行動者の命にも係るほどの暑さ！日陰に待機し行動しましたが、思うような成果が得られませんでした。

これからは、少し方法を考えて、運輸労連のパンフレットを手にしてもらえるよう工夫していきたいと感じました。本日行動された皆さん！ありがとうございました。



感想]

137回目の運輸の日を行った。この日も晴天及び高温の中の活動となった。

日差しが強いため待機のトラックもカーテンをしっかりと閉じており、運転手の様子をうかがい知ることが困難だった。

この日も駐車スペースがオーバーフローしており、駐車できないために一度出場し再度時間をあけて戻ってくるトラックがいた。植栽も伸びてきていたが、ポイ捨ては減少しているようだった。

志田 一宏（日新労働組合）

暑い暑い💧 ドライバーは降りてこないし、駐車スペースも無く止まることが出来ないドライバーが多いです。また今後は真夏の「運輸の日」は改善が必要かと思いました。

小久保 誠（日通湘南物流労働組合）

9月とはいえ、まだまだ暑い中の行動となりましたが暑いのはトラックドライバーの皆様も同じ。ほとんどの車がカーテンを閉めて休憩を取っており、声かけが厳しい状況でした。

轡田 光一（丸全昭和運輸労働組合）

残暑が残る暑さの中での活動になりました。まずは横断幕の準備をしてから、いざ行動！真夏のような暑さの為、どのトラックもカーテン閉めて休憩中（睡眠中）のトラックだらけで、ほぼ配布やアンケートも非常に難しい状況でした。メインの入り口にリーフレットを『ご自由にお持ちください』と書いて置いてみた所、何人かの方が持って行きました。今後は活動する時期や時間など考えて取り組んだ方が良いと感じました。

とにかく暑かったです。

伊丹 正彦（ヤマト運輸労働組合湘南支部）

2022/9/5 運輸の日、東神 TS にてアンケートとピラ配りを行いました。良い天気でもとても暑かったです。トラックは満車でしたがカーテンを閉めている方が多くあまり配れなかったです。時間によっては満車のため何回も回って空くのを待ってるトラックがかなりいました。トラックの休憩場が足りないと思っていました。

古越 健之（日通湘南物流労働組合）